



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日
東

上場会社名 株式会社バンク・オブ・イノベーション 上場取引所
コード番号 4393 URL <https://www.boi.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 智裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理部長 (氏名) 河内 三佳 (TEL) 03-4500-2899
定時株主総会開催予定日 2025年12月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年12月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	12,366	△9.2	2,154	62.0	2,185	60.4	1,351	50.9
2024年9月期	13,615	△36.2	1,329	△72.9	1,362	△72.3	895	△72.8

(注) 包括利益 2025年9月期 1,351百万円(50.9%) 2024年9月期 895百万円(△72.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	339.99	—	26.3	31.8	17.4
2024年9月期	224.59	—	22.0	19.6	9.8

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 ー百万円 2024年9月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	7,943	5,816	73.2	1,463.51
2024年9月期	5,802	4,466	77.0	1,123.86

(参考) 自己資本 2025年9月期 5,816百万円 2024年9月期 4,466百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	2,867	123	△188	5,212
2024年9月期	△1,716	△428	△462	2,409

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	—	—	—	—		—	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

2026年9月期の連結業績予想につきましては、現時点で適正かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。なお、当該理由等につきましては、添付資料P. 3「1. (4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期	4,003,000株	2024年9月期	4,003,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期	28,757株	2024年9月期	28,608株
③ 期中平均株式数	2025年9月期	3,974,338株	2024年9月期	3,987,509株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	11,684	△9.1	2,593	53.2	2,190	62.1	1,356	56.8
2024年9月期	12,849	△36.5	1,693	△66.4	1,351	△70.2	865	△70.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	341.30	—
2024年9月期	216.96	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	7,855	5,821	74.1	1,464.82
2024年9月期	5,710	4,466	78.2	1,123.86

(参考) 自己資本 2025年9月期 5,821百万円 2024年9月期 4,466百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待される一方、継続的な物価上昇による消費者マインドの弱含みや、米国の政策動向の影響がわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響にも十分注意する必要がある状況であります。

当社グループの事業を取り巻く環境においては、2024年における世界のモバイルゲーム市場は12兆4,103億円、そのうち日本国内では1兆7,290億円と高い水準で推移しております（参考：株式会社角川アスキー総合研究所「ファミ通モバイルゲーム白書2025」）。

当社グループにおいては、主力タイトルである『メメントモリ』のサービス提供を基盤に、中長期的な成長の要となる複数の新規アプリの企画・開発に取り組んでまいりました。当連結会計年度においては、『メメントモリ』が年間を通じて貢献したものの、経年の影響もあり、売上高は前年比で減少いたしました。その一方、サービス開始から3年目であること、また広告出稿における費用対効果等を踏まえたうえで、大規模なCM出稿を控えたことにより広告宣伝費が大きく減少し、利益が拡大いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は12,366百万円（前連結会計年度比9.2%減）、営業利益2,154百万円（前連結会計年度比62.0%増）、経常利益2,185百万円（前連結会計年度比60.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては1,351百万円（前連結会計年度比50.9%増）となりました。

なお、当社グループはスマートフォンアプリ関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は7,943百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,141百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1,885百万円増加、有価証券が600百万円増加したためであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債は2,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ791百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が731百万円増加したためであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は5,816百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,349百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を1,351百万円計上したことに伴い、利益剰余金が1,351百万円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度と比べて2,802百万円増加し、5,212百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は2,867百万円（前連結会計年度は1,716百万円の支出）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益の計上2,185百万円、未収消費税等の減少額242百万円及び法人税等の還付額325百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果得られた資金は123百万円（前連結会計年度比551百万円の収入増）となりました。主な要因は、定期預金の払戻による収入316百万円及び敷金及び保証金の差入による支出158百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は188百万円（前連結会計年度比273百万円の支出減）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出187百万円であります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「品質最優先」の方針のもと、既存ゲームアプリの長期運営並びに自社IPの育成を行いつつ、高品質の新規のゲーム及びサービス（以下、「新規アプリ」）の開発・運営等によって、数年ごとに年間売上高を数倍規模に引き上げていくことを目指しております。また、当社グループの新規アプリの多くは、自社IPかつ自社開発であることから利益率が高く、ヒットによって大きなリターンを得られる可能性がある一方、開発本数を絞ることによるリスクが存在するのも事実であり、また既存アプリの経年による売上高減少も想定しております。

当社グループは引き続き、ゲーム内外問わずユーザーに長く楽しんでいただくための施策の投入等を通してよりよいサービスの提供を目指すとともに、高品質の新規アプリ開発に注力してまいります。

なお、機動的な投資判断を実施していく方針であることから、現時点で適正かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため2026年9月期の連結業績予想は非開示とさせていただき、期間等の経過により、情報利用者をミスリードさせることのない適正かつ合理的な業績予想を行うことが可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準は日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用につきましては、当社グループの事業における内部環境及び外部環境を考慮したうえで、適切な対応をとっていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,300	4,186
売掛金	1,544	1,522
有価証券	600	1,200
その他	794	236
流動資産合計	5,240	7,145
固定資産		
有形固定資産		
建物	48	78
減価償却累計額	△13	△17
建物（純額）	34	60
工具、器具及び備品	63	63
減価償却累計額	△39	△42
工具、器具及び備品（純額）	24	20
有形固定資産合計	58	81
無形固定資産		
ソフトウェア	3	1
無形固定資産合計	3	1
投資その他の資産		
繰延税金資産	73	138
敷金及び保証金	426	576
投資その他の資産合計	500	715
固定資産合計	562	797
資産合計	5,802	7,943

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	187	13
未払金	908	865
未払法人税等	1	733
その他	96	415
流動負債合計	1,193	2,027
固定負債		
長期借入金	13	—
その他	129	100
固定負債合計	142	100
負債合計	1,336	2,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	562	562
資本剰余金	715	715
利益剰余金	3,296	4,647
自己株式	△107	△109
株主資本合計	4,466	5,816
純資産合計	4,466	5,816
負債純資産合計	5,802	7,943

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	13,615	12,366
売上原価	7,170	6,367
売上総利益	6,444	5,998
販売費及び一般管理費	5,114	3,844
営業利益	1,329	2,154
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	10
受取手数料	36	19
その他	0	3
営業外収益合計	38	33
営業外費用		
その他	5	2
営業外費用合計	5	2
経常利益	1,362	2,185
税金等調整前当期純利益	1,362	2,185
法人税、住民税及び事業税	315	899
法人税等調整額	150	△65
法人税等合計	466	834
当期純利益	895	1,351
親会社株主に帰属する当期純利益	895	1,351

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	895	1,351
包括利益	895	1,351
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	895	1,351

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	562	715	2,400	△0	3,678	3,678
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純利益			895		895	895
自己株式の取得				△107	△107	△107
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						—
当期変動額合計	—	—	895	△107	788	788
当期末残高	562	715	3,296	△107	4,466	4,466

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	562	715	3,296	△107	4,466	4,466
当期変動額						
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,351		1,351	1,351
自己株式の取得				△1	△1	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						—
当期変動額合計	—	—	1,351	△1	1,349	1,349
当期末残高	562	715	4,647	△109	5,816	5,816

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,362	2,185
減価償却費	17	14
受取利息及び受取配当金	△0	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	485	22
未払金の増減額 (△は減少)	△514	△42
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△250	242
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△757	165
その他	△65	128
小計	276	2,705
利息及び配当金の受取額	0	10
法人税等の支払額	△1,990	△172
法人税等の還付額	—	325
その他	△3	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,716	2,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	10	316
定期預金の預入による支出	△100	—
有形固定資産の取得による支出	△24	△35
敷金及び保証金の差入による支出	△320	△158
その他	6	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428	123
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△355	△187
自己株式の取得による支出	△107	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△462	△188
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,607	2,802
現金及び現金同等物の期首残高	5,017	2,409
現金及び現金同等物の期末残高	2,409	5,212

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当連結会計年度の期首から適用しております。これによる連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において独立掲記していた「流動資産」の「未収還付法人税等」及び「未収消費税等」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「流動資産」の「その他」に含めて表示しております。

以上の表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「流動資産」に表示していた「未収還付法人税等」359百万円、「未収消費税等」250百万円及び「その他」185百万円は、「その他」794百万円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取利息及び配当金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より「受取利息及び配当金」として独立掲記することといたしました。

前連結会計年度において独立掲記していた「営業外費用」の「支払利息」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。

以上の表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示していた1百万円は、「受取利息及び配当金」0百万円及び「その他」0百万円として組み替えております。また、「営業外費用」の「支払利息」に表示していた3百万円は、「その他」3百万円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「受取利息及び配当金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとし、これに伴い営業活動によるキャッシュ・フローの小計欄以下において「利息及び配当金の受取額」を独立掲記することといたしました。また、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「支払利息」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。これに伴い営業活動によるキャッシュ・フローの小計欄以下においても「その他」に含めることといたしました。

以上の表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「受取利息及び配当金」△0百万円、「その他」△65百万円、小計欄以下においては「利息及び配当金の受取額」0万円、「その他」△3百万円として組み替えております。

前連結会計年度において独立掲記していた「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「敷金及び保証金の回収による収入」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度において「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「敷金及び保証金の回収による収入」6百万円は、「その他」6百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

当社グループはスマートフォンアプリ関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	1,123.86円	1,463.51円
1株当たり当期純利益	224.59円	339.99円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	895	1,351
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	895	1,351
普通株式の期中平均株式数(株)	3,987,509	3,974,338

(重要な後発事象)

該当事項はありません。